



たがみ とみお  
田上 富男

職名・職位 教授

担 当 科 目 教育原理  
教育課程論  
生徒・進路指導論  
道德教育の指導法  
特別活動の指導法  
経済数学入門

学 位 2013年3月 修士(学術)放送大学  
1981年3月 学士(教育学)宇都宮大学

研 究 分 野 学校教育 算数・数学教育

研究キーワード 校長のリーダーシップとマネジメント力、カリキュラム・マネジメント 数学的活動と活用力

## 研 究 業 績

### 著 書

2005年 7 月 『研修の企画・運営 講師のための知識・技術』(単著：独立行政法人教員研修センター)  
2009年11月 『算数的活動を生かした新算数科の授業プラン』(単著：明治図書)  
2009年 3 月 『これ 1 冊でわかる活用型学力のすべて』(分担執筆 ぎょうせい)  
2010年 2 月 『学力向上を目指す授業と評価』(分担執筆 教育開発研究所)  
2011年 2 月 『指導の改善に活かす新しい学習評価』(分担執筆 学校図書)  
2012年 5 月 『ワークショップ型校内研修充実・活性化のための戦略&プラン43』(分担執筆 教育開発研究所)

### 論 文

2013年 3 月 『学校力アップとカリキュラム・マネジメント』(分担執筆 学校図書)  
2020年 9 月 『ポストコロナ時代の新たな学校づくり』(分担執筆 学事出版)  
2024年 4 月 『学校経営一押さえておきたい70の見方・考え方・心構え』(単著：太陽書房)  
2013年 3 月 「小集団学習の効果の検証と学習効果に働く相互作用の分析～2枚の合同な三角形でたこ形を作り、その特徴を見出すことを通して～」(修士論文)  
放送大学大学院教育研究成果報告 Open Forum 第10号  
2007年 9 月 「授業における教師の言動の専門性」『指導と評価』Vol.53  
2008年 6 月 「校内研修と校外研修との有機的な関連付けを」『月刊高校教育』Vol.41 No. 7  
2009年 4 月 「分かりやすい話をするための話し方の工夫」『月刊高校教育増刊号』Vol.42 No. 5  
2010年 4 月 「学習効果を高める授業のルールづくり」『楽しい算数』No.309  
2010年10月 「算数的活動と評価～どう考えるのか」『教育時評』No.22  
2013年 6 月 「校長は次世代リーダーをどう育てるか」『月刊高校教育』Vol.46 No. 7

## 社 会 的 活 動

2015年 4 月 「全国学力・学習状況調査の結果の二次分析に関する研究」外部委員(～2017年3月)(国立教育政策研究所)  
2018年10月 芳賀市町教育委員会教育長会長(～2019年9月)  
2019年10月 栃木県市教育委員会教育長会長(～2021年9月)  
2020年 4 月 関東地区都市教育長協議会副会長(～2021年9月)  
2023年 6 月 栃木県国土利用計画審議会委員  
2023年 6 月 県立真岡女子高等学校評議員  
2024年 4 月 市貝町教育課題解明委員  
○外部での講演  
2023年 5 月 栃木県小学校教育研究会「教育の変革期 学校・教師に何が必要か」於：栃木県教育会館

## 略 歴

### 歴

1981年 3 月 宇都宮大学教育学部中学校教員養成課程数学科卒  
2013年 3 月 放送大学大学院修士課程修了  
1981年 4 月 小山市立小山第三中学校教諭(1987年3月まで)  
1987年 4 月 真岡市立真岡東小学校教諭(1989年3月まで)  
1989年 4 月 芳賀郡市貝町立市貝中学校教諭(1997年3月まで)  
1997年 4 月 芳賀地区広域行政事務組合教育委員会指導主事(2002年3月まで)  
2002年 4 月 独立行政法人教員研修センター(現：教職員支援機構)主幹等(2005年3月まで)  
2005年 4 月 栃木県総合教育センター副主幹・部長補佐(2009年3月まで)  
2009年 4 月 芳賀地区広域行政事務組合教育委員会教育次長(2011年3月まで)  
2011年 4 月 芳賀郡市貝町立市貝中学校長(2012年3月まで)  
2012年 4 月 栃木県教育委員会事務局芳賀教育事務所長(2015年3月まで)  
2015年 4 月 真岡市立山前中学校長(2016年3月まで)  
2016年 4 月 真岡市教育委員会教育長(2022年3月まで)  
2022年 4 月 宇都宮共和大学シティライフ学部教授(現在に至る)

所 属 学 会 日本教師教育学会 日本数学教育学会

---

## 学生・社会へ のメッセージ

教育は「国家百年の計」と言われ、これからの 21 世紀を生きる子供たちを育てはぐくむという崇高な使命があります。教員離れが深刻になっている中、一人でも多くの学生の皆さんに教職の魅力を伝えたいと思います。学生の皆さん、教員を目指しましょう！

---